
女性と健康

池田 理恵 教授
齋藤 真希 講師
柳本 佳世子 助教

3年次前期・必修

1単位・30時間

【概要・目的】

広く女性の健康を守るために必要な基礎知識と実践に向けた技能を養う。

授業は、講義で基本的知識を学んだ後に、演習で学生が主体的に学習する構成で行う。

【到達目標】

- 1) 女性のライフステージに伴う女性特有の健康問題について理解できるよう学修する。
 - 2) 妊娠期・分娩期・産褥期.及び新生児期のアセスメントに必要な知識と看護技術を学修する。
 - 3) 母子看護の看護過程の特徴について理解し、事例に沿って看護過程を展開できるよう学修する。
-

【内容・スケジュール】

- 1) 女性のライフステージ特有の健康問題と看護①
 - 2) 女性のライフステージ特有の健康問題と看護②
 - 3) 妊娠期の看護と技術①
 - 4) 妊娠期の看護と技術②
 - 5) 分娩期の看護と技術①
 - 6) 分娩期の看護と技術②
 - 7) 産褥期の看護と技術①
 - 8) 産褥期の看護と技術②
 - 9) 産褥期の看護と技術③
 - 10) 新生児期の看護と技術①
 - 11) 新生児期の看護と技術②
 - 12) 母性看護過程①
 - 13) 母性看護過程②
 - 14) 産科看護の実際
 - 15) N I C U看護の実際
-

【評価】

筆記試験（80%）、授業・演習への参加態度と提出物（20%）から総合的に評価する。

【教科書】

渡邊浩子他著「マタニティサイクルにおける母子の健康と看護」メヂカルフレンド社
渡邊浩子他著「母性看護概論/ウイメンズヘルスと看護」メヂカルフレンド社

【推薦参考図書】

その他、適宜紹介する。

【その他】